



Event Sports



エジプト国際マラソン（ルクソールマラソン）2018

ご案内 & 免責事項

1. エジプト国際マラソン（通称ルクソールマラソン）は、古代エジプトの首都であったルクソールにて毎年1月に開催され、AIMS 公認のマラソン大会です。
ルクソール西岸の古代遺跡を駆け抜けるという世界でも例のないマラソンコースです。
2018年1月12日（金）に開催されます大会は、第25回目になります。
2. 第20回大会には、市民ランナーの星、川内優輝選手がゲストランナーとしてご参加され、大会新記録で優勝を飾りました。第7回大会には、オリンピック選手の中山竹通選手がご参加され、日本人選手として初の優勝を飾りました。
3. フルマラソン、ルクソールラン（22.289 km）、12 kmラン、12 kmウォークの4種目があります。車いすでの参加、身障者の方の参加も可能です。
4. すべての種目の参加者は、同時にスタートいたします。
スタートは7時で、大会終了は13時です。制限時間は6時間です。
13時までにはゴールされるランナーは記録を取りますが、それ以降のランナーの記録は残りません。
記録は大会終了後、大会本部のHPに記載されます。12 kmウォークの参加者の記録は取りません。
記録はHP以外に、マラソン大会日夜の完走パーティー会場で、ボードに張り出します。
5. ハトシェプスト女王葬祭殿スタート&ゴールの周回コースになっております。
ハトシェプスト女王葬祭殿をスタートし、ラムセウム（ラムセス2世葬祭殿）を左に見ながら走り、メムノンの巨像の前を通過します。

ツタンカーメン王墓を発見したハワード・カーターの家が、右に見えてきますが、そこをすぎた地点が折り返しになります。折り返し地点では大会係員がランナーのゼッケンをチェックしております。
折り返し地点を過ぎますと、名高いクルナ村の前を通過しますが、12 kmランと、12 kmウォークの参加者はハトシェプスト女王葬祭殿に戻ります。

ルクソールラン（22.289km）の参加者はハトシェプスト女王葬祭殿に戻らずに、2周目を開始致します。フルマラソンの参加者は4周回ります。

クルナ村を過ぎて、ハトシェプスト女王葬祭殿に戻る道路が、少し坂になっておりますが、それ以外はほぼフラットなコースです。

6. 2.5kmごとにエイドステーションを設置致しており、エイドステーションでは、ミネラルウォーターとバナナのサービスがございます。

7. トイレは、観光客用に何か所か設置されておまして、そこをご利用いただくことが出来ます。

8. ランナー用のテントはございませんので、各旅行会社が手配しますバスの中で、着替え、ご休憩いただくことになります。

9. 参加者には完走証明書と、記念メダルをお渡しいたします。

完走パーティーはマラソン協賛ホテルであるマリチム・ジョリーヴィルホテルで開催されますが、パーティー参加者は、パーティー会場で証明書と記念メダルをお受け取り下さい。

完走パーティーに参加されない場合は、大会本部の日本人担当者から、別途にお渡しいたします。

10. ゼッケンは、大会前日に日本人担当者から代表の方にお渡しいたします。

引き渡し場所は、ルクソールのマリチム・ジョリーヴィルホテルになります。

ゼッケンは一枚になりますが、安全ピンをつけてお渡しいたします。安全ピンでゼッケンをお付けください。

11. 世界遺産であるルクソール西岸は観光地ですので、観光バスを通行禁止にすることが出来ません。

ルクソール警察で、道路をランナー用と、車両用に分け、要所要所には交通警察を配置しております。

ルクソールの治安には問題ございませんが、参加者の安全と快適さを考慮しまして、コースには多数の警官を配置致しております。

12. 救急車を2～3台配置致しております。参加者の様子を見るため、一台はコースを回っております。

13. エントリー締め切りは、12月10日になります。締め切り後のキャンセルの場合は、大会本部からエントリー代の返金はございません。

14. マラソン会場で、あるいはマラソンの際に発生しました怪我、傷害その他に付きましては、大会本部は一切の責任を負いません。

15. 不可抗力により大会が延期となった場合、すでに支払い済みのエントリー代は返金致します。